

徳島東部地域定住自立圏共生ビジョンの取組状況

平成23年9月に策定した「徳島東部地域定住自立圏共生ビジョン」に基づき、徳島東部圏域12市町村が役割を分担し、協力関係を一層強め、圏域の将来像「ひとをつくり・地域を興し・未来につなぐ みんなで暮らし続ける魅力ある共創交流圏」の実現に向けて、地域を担う人材の育成や観光・産業振興等の活力あふれる地域づくりなど、さまざまな連携施策について取り組んでいる。

【徳島東部圏域12市町村】

徳島市（中心市）、小松島市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町



1 平成24年度の主な取組

生活機能の強化に係る政策分野

- ① 地域医療の連携（1市2町）
 - 徳島市民病院の認定看護師を勝浦病院に講師として派遣し、緩和ケアに関する合同研修会を開催
- ② 子育て環境の充実（2市2町1村）
 - 平成24年4月から連携市町内の6施設で病児・病後児保育事業の広域利用を開始
- ③ 公共施設の広域利用（1市2町）
 - 平成24年4月から徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を開始
- ④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）
 - 平成24年4月に、徳島駅前に観光案内、宿泊案内、物産販売等を行う圏域拠点施設として広域観光案内ステーションをオープン
 - 圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリーを実施
 - 大阪市内で共同観光キャンペーンを実施
 - 「とくしま観光サポーター」養成講座を開催
 - 親子体験ツアーとして「石井町おもしろ再発見1日周遊の旅」を実施

- ⑤ **地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）**
 - 平成24年4月にオープンした広域観光案内ステーションにおいて圏域市町村の特産品販売やPRイベントを開催
 - 地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」認定の対象区域を圏域市町村へ拡大
 - 徳島東部地域の農林水産物の良さや魅力を広くPRする「とくしま食材フェア2012」を共同開催
- ⑥ **地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）**
 - コミュニティビジネスの立ち上げや起業、独立を目指している人を対象としたコミュニティビジネス創業セミナーを開催
- ⑦ **圏域内への企業誘致の推進（2市4町）**
 - 徳島県企業支援課の担当職員を招いて職員勉強会を開催
- ⑧ **中心市街地の都市機能の充実（全市町村）**
 - LED景観整備事業として新町橋（上流部）を整備
- ⑨ **鳥獣害対策の推進（2市6町1村）**
 - 徳島市・佐那河内村・神山町の鳥獣害対策担当者会を開催し、被害状況、広域連携捕獲の必要性や今後の鳥獣被害の見通し等について情報交換を実施
- ⑩ **環境保全活動の推進（1市8町）**
 - 「こどもエコチャレンジノート」を共同制作し、連携市町立小学校児童を対象にした環境学習を実施
 - 連携市町の企業を対象にエコアクション21普及・認証取得支援のための説明会を開催するとともに、認証取得のためのセミナーを開催

結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

- ⑪ **圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）**
 - 圏域内の道路整備促進のための国への共同要望活動を実施
- ⑫ **文化・スポーツ交流の推進（2市5町）**
 - 平成25年度スポーツ大会の共同開催に向けた実行委員会の開催や事前準備活動の実施
- ⑬ **就農支援体制の連携強化（2市7町1村）**
 - 就農希望者に対して栽培技術等を学ぶ市民ファーマー育成講座を開催
- ⑭ **移住・長期滞在の推進（2市3町1村）**

- 移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する方法等について研究・検討

⑮ **情報システムの共同研究（1市6町）**

- 情報システム共同研究事業の一環として、被災者支援システムに関する講演会を開催

圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

⑯ **圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）**

- 圏域自治体職員を対象に防災等に関する合同研修会を開催

⑰ **外部からの人材の確保（全市町村）**

- 外部人材を講師として招き、災害危機管理研修会を開催

⑱ **圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）**

- 共通課題として重要度が高いテーマ（地震災害対策、地域主権改革一括法、業務改善）について「行政運営に関する研究会」を開催

⑲ **地域づくり活動の育成・支援（全市町村）**

- 徳島市市民活力開発センター機能の広域利用を実施
- 圏域内NPOに対するヒアリングによる支援ニーズ調査の実施

2 平成25年度から新たに実施する取組

生活機能の強化に係る政策分野

② **子育て環境の充実（2市2町1村）**

- 平成25年4月から連携市町内で実施施設を1箇所増設し、合計7施設で病児・病後児保育事業の広域利用を実施

⑧ **中心市街地の都市機能の充実（全市町村）**

- 徳島市中心部のひょうたん島周辺を会場として、徳島の魅力にこだわったさまざまなイベントや体験プログラム等を実施する「徳島ひょうたん島博覧会」を開催

結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

⑫ **文化・スポーツ交流の推進（2市5町）**


- 第1回徳島東部地域ニュースポーツフェスティバルを共同開催（実施種目：パークゴルフ、カローリング）

3 連携事項の取組状況

生活機能の強化に係る政策分野

■ 医療

① 地域医療の連携（1市2町）

事業名	徳島市民病院との連携強化事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町
事業内容	徳島市民病院を核とした圏域内の自治体病院との医療連携の構築を図るとともに、地域医療向上のため、地域の医療従事者に対する教育と研修に努める。
<p>【平成24年度の取組】</p> <p>○紹介患者に対する医療の提供として、徳島市民病院において勝浦病院、上勝診療所から紹介を受けた患者を治療 [患者数] 6人（勝浦病院1人、上勝診療所5人） （平成25年2月末時点）</p> <p>○連携3施設の合同研修として、平成25年1月30日に徳島市民病院の認定看護師を講師として勝浦病院に派遣し「緩和ケア総論についての講演会」を開催 [参加者数] 28人</p>	
	
<p>緩和ケア合同研修会</p>	
<p>【平成25年度の取組】</p> <p>○紹介患者に対する医療の提供として、徳島市民病院において勝浦病院、上勝診療所から紹介を受けた患者を治療</p> <p>○医療従事者への研修として、徳島市民病院研修医の臨床研修を勝浦病院で実施するとともに、徳島市民病院又は勝浦病院の看護師等を連携施設に講師として派遣し、講演会や症例検討会を開催</p>	

■ 福祉

② 子育て環境の充実（2市2町1村）

事業名	病児・病後児保育事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・佐那河内村・石井町
事業内容	圏域内住民に対する子育て支援の充実を図るため、連携市町村が実施する病児保育事業について、病児・病後児（おおむね10歳未満の急性期を経過した病中病後の児童）の広域利用を可能にする。

【平成24年度の取組】

- 広報用リーフレットを1万部作成し、市立・私立保育所及び事業実施施設等で配布を行ったほか、連携市町村の広報紙やホームページ等広報媒体を積極的に活用して、広域化を周知
- 平成24年4月から連携市町村住民を対象に病児・病後児保育事業の広域利用を開始
 - ・藤岡クリニック（徳島市昭和町）
 - ・田山チャイルドクリニック（徳島市北矢三町）
 - ・愛育小児科（徳島市国府町）
 - ・えもとこどもクリニック（徳島市北沖洲3丁目）
 - ・徳島赤十字乳児院（小松島市中田町）
 - ・伊勢内科小児科（石井町石井）



徳島市ホームページ

（平成25年1月末現在）

	利用者数 (人)	居住地別				
		徳島市民	小松島市民	勝浦町民	佐那河内村民	石井町民
徳島市内4施設	2,243	2,185				58
小松島市内1施設	158	51	104	3		
石井町内1施設	771	143				628
合計	3,172	2,379	104	3		686

【平成25年度の取組】

- 広報用リーフレットを1万3千部作成し、市立・私立保育所及び事業実施施設等で配布を行うほか、連携市町村の広報紙やホームページ等広報媒体を積極的に活用して、広域化を周知
- 平成25年4月から徳島市で1施設増設し、合計7施設で連携市町村住民を対象に病児・病後児保育事業の広域利用を実施
 - ・藤岡クリニック（徳島市昭和町）
 - ・田山チャイルドクリニック（徳島市北矢三町）
 - ・愛育小児科（徳島市国府町）
 - ・えもとこどもクリニック（徳島市北沖洲3丁目）
 - ・ひなたクリニック（徳島市応神町）【新設】
 - ・徳島赤十字乳児院（小松島市中田町）
 - ・伊勢内科小児科（石井町石井）



広報用リーフレット

■ 教育

③ 公共施設の広域利用（1市2町）

事業名	圏域内図書館相互利用事業
連携市町村	徳島市・石井町・北島町
事業内容	連携市町村の個人利用に限定した「利用者カード」を発行し、圏域内の連携市町村立公立図書館の相互利用を実施する。

【平成24年度の取組】

○平成24年4月から連携市町住民を対象に、徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を開始

○ 徳島市立図書館の利用状況

(平成25年2月末現在)

徳島市立図書館全体	合計	4～6月	7～9月	10～12月	1～2月
新規登録者数(人)	11,635	6,624	2,785	1,284	942
来館者数 (人)	536,798	195,311	147,946	111,950	81,591
貸出冊数 (冊)	841,459	249,675	242,607	205,213	143,964

○ 図書館相互利用の状況

(平成25年2月末現在)

	新規登録者 (人)	居住地別		
		徳島市民	北島町民	石井町民
徳島市立図書館	557	—	279	278
北島町立図書館	412	393	—	19
合計	969	393	279	297



徳島市立図書館 5階



徳島市立図書館 6階

【平成25年度の取組】

○連携市町住民を対象に、徳島市立図書館及び北島町立図書館の相互利用を実施

■ 産業振興

④ 圏域内の観光資源を生かした観光開発、観光誘致（全市町村）

事業名	観光開発・観光誘致事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が有する自然や歴史・文化など、さまざまな観光資源を発掘して魅力向上を図ることで圏域での観光エリアを形成し、宿泊、体験観光、地元食材を生かしたグルメなどの体験観光による長期滞在型観光を実施するとともに、さまざまな観光資源、イベント等の情報発信・PRを一体的に行い、関連産業の拡大や観光消費の活性化を図り、圏域内外での交流人口を拡大する。

【平成24年度の取組】

- 広域的な観光情報の発信や物産案内の拠点施設として、平成24年4月20日に徳島駅前アミコビル地下1階に徳島東部広域観光・物産案内拠点施設「とくしま旅づくりネット」をオープンし、連携市町村の観光案内や物産販売等を行うとともに、積極的な情報発信を実施
- 圏域内の観光スポットを巡るスタンプラリー（スタンプ設置箇所30箇所）を平成24年5月29日から7月31日まで実施し、スタンプラリー応募者の中から抽選で30名に各市町村の宿泊券や特産品等をプレゼント [応募者数] 308人
- 圏域内の周遊性や滞留性を高めるため、平成24年10月28日に圏域内の親子を対象とした「石井町おもしろ再発見1日周遊の旅」体験ツアーを実施 [参加者数] 15組30人
- 平成24年11月3・4日になんばカーニバルモール（大阪中央区）で共同観光キャンペーンとして、連携市町村の物産展の開催や観光パンフレット等を配付するとともに、阿波おどり連による公演を開催
- 徳島東部地域を訪れる観光客への心温かいおもてなしができる「とくしま観光サポーター」養成講座を開催 [参加者数] 22人
- 電動レンタサイクルの活用推進と圏域内の観光PRのため、電動バイク、電動アシスト付自転車を広域観光案内ステーションで貸し出し、徳島市内観光や連携市町村への移動手段として活用するとともに、電動アシスト付自転車を活用したレンタサイクルツアーを実施
- 連携市町村による観光開発・観光誘致事業を実施



広域観光案内ステーション



共同観光キャンペーン【大阪なんば】

【平成24年度の取組（つづき）】



石井町親子体験ツアー

「とくしま観光サポーター」養成講座

【平成25年度の取組】

- 広域観光案内ステーション「とくしま旅づくりネット」において、連携市町村の観光案内や物産販売等を行うとともに、徳島東部地域の「施設」「食」「文化・歴史」等を紹介するホームページにより情報発信を実施
- 連携市町村の観光情報を集約した圏域内観光パンフレットを作成し、各種イベントや圏域内外の施設等で配付するとともに、キャラクターグッズ等を活用した観光PRを実施
- 圏域内住民を対象にした徳島ならではの「食」「歴史」「農業・漁業」等の体験型観光ツアーを実施
- 県外で共同観光キャンペーンを実施
- 徳島東部地域を訪れる観光客への心温かいおもてなしができる「とくしま観光サポーター」養成講座を開催
- 電動バイク、電動アシスト付自転車を貸し出し、徳島市内観光や連携市町村への移動手段として活用するとともに、電動アシスト付自転車を活用したレンタサイクルツアーを実施
- 連携市町村による観光開発・観光誘致事業を実施

⑤ 地域特産品を生かしたブランド化及び地産地消の推進（全市町村）

事業名	特産品ブランド化・地産地消推進事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域内の観光案内や物産販売等を目的とする拠点施設において、農産物加工品等の販売やPRを推進するとともに、「とくしまIPPIN店」認定店の圏域内拡大、「とくしま食材フェア」の共同実施、圏域内の関係団体との交流などについて、圏域全体で連携して取り組む。

【平成24年度の取組】

○平成24年4月に徳島駅前アミコビル地下1階にオープンした広域観光案内ステーションにおいて、連携市町村の農産物加工品などを含む特産品販売等を行うPRイベントとして、7月は上板町と勝浦町、9月には神山町の各関係団体等による特産品販売イベントを行ったほか、11月の秋まつりでは、入田市、まるなん農産物直売所による新鮮野菜の直売を実施

〔来場者数〕約1,500人



PRイベント(すだちまつり)



PRイベント(産直まつり)

○PRリーフレットを1万部作成して圏域内外の施設で配布したほか、観光情報に特産品情報を盛り込んだパンフレットを3万部発行して関係機関等に配布

○11月17・18日に藍場浜公園において「食材フェア2012」を共同開催

〔来場者数〕約2万2千人

○東京都新宿区において12月13日から19日までの7日間、連携市町村の物産品販売を実施

〔来場者数〕約1万人

○地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」認定の対象区域を連携市町村に拡大して募集・拡充するとともに、内容をより充実させ、使用食材等の情報収集及び広報媒体によるPR活動を実施

○連携市町村による特産品ブランド化・地産地消推進事業を実施



とくしま食材フェア2012

【平成25年度の取組】

○広域観光案内ステーションにおいて、連携市町村の農産物加工品などを含む特産品のPR及び販売を行うほか、観光情報に特産品情報を盛り込んだリーフレットを作成・配布するとともに、季節毎に連携市町村の特産品販売等を行うPRイベントを開催

○地元産食材を使ったメニューを提供する「とくしまIPPIN店」認定を実施し、使用食材等の情報収集及び広報媒体によるPR活動を実施

○平成25年11月16・17日に藍場浜公園において「食材フェア2013」を共同開催

○連携市町村による特産品ブランド化・地産地消推進事業を推進

⑥ 地域資源や企業等の技術を活用した産業の育成（2市5町）

事業名	コミュニティビジネス起業支援事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	地域産業の活性化を図るため、コミュニティビジネスの普及啓発、コミュニティビジネスに対する起業支援や経営支援等の検討、圏域内連携による起業情報提供（ホームページ等）を行う。

【平成24年度の取組】

○コミュニティビジネスの起業を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを11月から12月にかけて開催（5回の連続講座）
 [参加者数] 延べ129人



コミュニティビジネス創業セミナー

【平成25年度の取組】

○コミュニティビジネスの起業を目指している人を対象にしたコミュニティビジネス創業セミナーを11月から12月の間に開催（5回の連続講座）

⑦ 圏域内への企業誘致の推進（2市4町）

事業名	企業誘致活動推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・石井町・松茂町・北島町・板野町
事業内容	効果的な企業誘致活動ができるよう、徳島県や地元企業とのネットワークを新たに構築し、活用するとともに、新たに立地を求める企業が情報収集し易い環境整備を図るため、企業目線で連携市町村のホームページを整備し、利便性・満足度の向上を図る。

【平成24年度の取組】

○平成24年3月から連携市町の企業誘致ホームページの相互リンクを実施
 ○平成25年2月19日に企業誘致のノウハウを熟知している徳島県企業支援課の担当職員を招いて勉強会を開催 [参加者数] 12人



企業誘致ホームページ

【平成25年度の取組】

- 徳島県企業支援課の担当職員等を講師に招いての勉強会を開催
- 企業誘致セミナーに共同でブースを出展

⑧ 中心市街地の都市機能の充実（全市町村）

事業名	中心市街地都市機能整備事業
連携市町村	全市町村
事業内容	中心市街地のにぎわいや回遊性等を高めるため、徳島市の成長戦略の柱である「地域産業の拡大」「都市中心部の魅力の向上」「定住人口の維持拡大」に関連するさまざまな事業を実施し、観光・産業の振興を主とした都市機能の強化を図ることで、人々がいつも訪れ、居住する人々が増え、新たな雇用を生み出していく中心市街地づくりを推進する。

【平成24年度の取組】

- 中心市街地都市機能整備事業として、新町橋（上流部）のLED 景観整備を実施

【平成25年度の取組】

- 水都とくしまを象徴するエリアである徳島市中心部のひょうたん島周辺の川や水辺を会場として、徳島の魅力にこだわったさまざまなイベントや体験プログラム等を実施する「徳島ひょうたん島博覧会」を開催

⑨ 鳥獣害対策の推進（2市6町1村）

事業名	鳥獣害対策推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・板野町・上板町
事業内容	圏域内の市町村、地区猟友会、農協など関係団体での情報共有を図るとともに、圏域内市町村が連携して広域的に鳥獣害対策を推進する。

【平成24年度の取組】

- 平成24年11月27日に、徳島市・佐那河内村・神山町の鳥獣害対策担当者会を開催し、被害状況、広域連携捕獲の必要性や今後の鳥獣被害の見通し等について情報交換を実施

【平成25年度の取組】

- 鳥獣害対策推進事業として、連携市町村との情報交換や情報収集を行うとともに、地域の実情にあった鳥獣被害防止対策を実施

■ その他

⑩ 環境保全活動の推進（1市8町）

事業名	地球温暖化対策推進事業
連携市町村	徳島市・勝浦町・上勝町・石井町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して地球温暖化対策に取り組むことにより、圏域内の住民、事業者、行政が行う温暖化防止活動の取り組み拡大を図る。

【平成24年度の取組】

- ノーマイカーデー、ライトダウンを実施
- 連携市町における環境の取組などを新たに掲載した「こどもエコチャレンジノート」を作成し、連携市町の小学校（計25校）や各種啓発行事など環境学習に活用し、約2,700部を配布
- 平成24年6月4日に、エコアクション21普及・認証取得支援のための説明会を開催
 [参加数] 10事業者15名
- 平成24年8月から平成25年1月の間に、エコアクション21認証取得のためのセミナーを計5回開催 [参加数] 4事業者
- 連携市町による地球温暖化対策推進事業を実施



こどもエコチャレンジノート



エコアクション 21 説明会

【平成25年度の取組】

- ノーマイカーデー、ライトダウンを実施
- 連携市町における環境の取組などを掲載した「こどもエコチャレンジノート」を活用して、連携市町の小学校等において環境学習を実施
- エコアクション21認証取得支援として、連携市町内の事業者を対象に説明会を開催するとともに、認証取得を希望する事業者に対して計5回のセミナーを開催
- 連携市町による地球温暖化対策推進事業を実施

結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

■ 道路等の交通インフラの整備

⑪ 圏域内外を結ぶ道路網の整備促進等の連携（全市町村）

事業名	圏域道路網整備促進等事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域市町村が連携して、圏域内外を結ぶ主要幹線道路等の国・県への共同要望や市町村界に係る市町村道路改良の情報交換を実施する。

【平成24年度の取組】

- 圏域道路整備促進のための要望活動として、平成25年1月15日に国への要望を実施
- 市町村界に係る道路整備推進のための情報交換を実施
- 連携市町村による圏域道路網整備促進等事業を実施



財務副大臣への要望



国土交通副大臣への要望

【平成25年度の取組】

- 圏域道路整備促進のための国・県への共同要望活動を実施
- 担当者部会を開催し、市町村界に係る道路整備推進のための情報交換を実施
- 連携市町村による圏域道路網整備促進等事業を実施

■ 地域内外の住民との交流・移住促進

⑫ 文化・スポーツ交流の推進（2市5町）

事業名	スポーツ大会共同開催事業
連携市町村	徳島市・小松島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町
事業内容	圏域内でのニュースポーツの普及・活動支援のため、圏域内市町村が連携して、新たに「徳島東部地域ニュースポーツフェスティバル」を共同開催する。

【平成24年度の取組】

- 平成25年度からのスポーツ大会共同開催に向けて、実行委員会の開催や実施種目に係る備品等の購入、案内チラシの印刷等の事前準備を実施（実施種目：パークゴルフ・カローリング）

【平成24年度の取組（つづき）】



パークゴルフ場(藍住町河川敷運動公園)



カラリング

【平成25年度の取組】

○平成25年6月8日に第1回徳島東部地域ニュースポーツフェスティバルを共同開催

【実施種目・開催場所】

パークゴルフ・藍住町河川敷運動公園パークゴルフ場

カラリング・徳島市立体育館第一競技場

○次年度大会の共同開催に向けて、実行委員会の開催や実施種目に係る備品等の購入、案内チラシの印刷等の事前準備を実施



第1回大会の案内チラシ

⑬ 就農支援体制の連携強化（2市7町1村）

事業名	就農支援体制連携強化事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・石井町・神山町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内外の就農希望者や意欲ある農業者に対し、農地活用情報・耕作放棄地をデータ化し、情報発信するとともに、耕作放棄地再生利用対策の取組状況の周知や新規就農希望者に対して農業体験事業を共同実施する。

【平成24年度の取組】

- 市民ファーマー育成事業の受講対象者を連携市町村に拡大して、農業基礎学習の講義及び野菜栽培技術実習を実施 [受講者数]15人
- 連携市町村による就農支援体制連携強化事業を実施



野菜栽培技術実習

【平成25年度の取組】

- 市民ファーマー育成事業の受講対象者を連携市町村に拡大して、農業基礎学習の講義及び野菜栽培技術実習を実施
- 連携市町村による就農支援体制連携強化事業を実施

⑭ 移住・長期滞在の推進（2市3町1村）

事業名	移住・長期滞在推進事業
連携市町村	徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町・佐那河内村・神山町
事業内容	中心市が持つ都市機能の魅力と、周辺市町村が持つ環境や地域コミュニティなどの農山地の魅力を活用した情報発信方法の研究を行い、徳島県、とくしまふるさと回帰推進協議会及び観光関係団体等と連携して、移住及び長期滞在地としての魅力を都市圏に向け情報発信する。

【平成24年度の取組】

- 移住希望者等に対して広域的なPRを行うことができるよう連携市町村の地域資源に関する情報交換を行うとともに、連携市町村の都市機能及び農山地の魅力向上のために地域性を生かした魅力の再発見、再確認を実施
- 連携市町村による移住・長期滞在推進事業を実施

【平成25年度の取組】

- 移住希望者等に対して効果的、広域的なPRを行うことができるよう地域資源に関する情報交換を行うとともに、連携市町村の都市機能及び農山地の魅力向上のために地域性を生かした魅力の再発見、再確認を実施
- 連携市町村が持つ魅力を活用した情報発信方法を研究
- 連携市町村による移住・長期滞在推進事業を実施

■ その他**⑮ 情報システムの共同研究（1市6町）**

事業名	情報システム共同研究事業
連携市町村	徳島市・上勝町・松茂町・北島町・藍住町・板野町・上板町
事業内容	圏域内市町村が連携して情報システムに関する課題や問題点などについて情報交換し、対応策について協議するとともに、今後の自治体クラウド導入に対するメリット・デメリット、各業務におけるその有効性等についての情報交換や研究を行う。

【平成24年度の取組】

- 被災者支援システムを構築された方を講師に招き、講演会を開催
「被災者支援システム講演会」（平成25年2月25日、徳島市役所）
講 師：被災者支援システム全国サポートセンター長 吉田稔 氏
内 容：「被災者支援システム構築の経緯、災害への心構え」
[参加者数] 76人（うち徳島市以外の市町村5人）



被災者支援システム講演会



被災者支援システム操作説明会

【平成25年度の取組】

- 住民データのバックアップについて連携市町の対応方法やアイデアを持ち寄り、常に最適なバックアップ方法を検討
- 連携市町による情報システム共同研究事業を実施

圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

■ 宣言中心市等における人材の育成

⑯ 圏域内市町村職員の人材育成（全市町村）

事業名	圏域内市町村職員人材育成事業
連携市町村	全市町村
事業内容	圏域自治体職員の意識改革と資質の向上を図るため、圏域内市町村が連携して合同研修会を開催する。

【平成24年度の取組】

- 徳島市において、「防災対策講演会」を開催（平成24年7月12日、徳島市役所）
講 師：関西大学理事・社会安全学部長
阪神淡路大震災記念 人と防災未来センター長 河田恵昭 氏
内 容：「迫りくる巨大災害と自治体職員に求められる役割」
[参加者数] 83人（うち徳島市以外の市町村18人）
- 勝浦町において、「大規模災害罹災市町村での活動事例研修」を開催
- 上勝町において、「地域再生人材育成講座」を開催

【平成25年度の取組】

○徳島市において、「意識改革講座Ⅱ」を開催予定（平成25年7月、徳島市役所）

講 師：同志社大学政策学部教授 太田肇 氏

内 容：公務員のモチベーション、やる気を引き出すためのマネジメントなど

○徳島市において、「防災対策講演会」を開催予定（平成25年11月、徳島市役所）

講 師：群馬大学大学院教授 片田敏孝 氏

○勝浦町において、「職員のメンタルヘルスケア研修」を開催予定

○上勝町において、「地域再生人材育成講座」等を開催予定

■ 宣言中心市等における外部からの行政及び民間人材の確保**⑰ 外部からの人材の確保（全市町村）**

事業名	外部人材共同招へい事業
連携市町村	全市町村
事業内容	専門的な知識や経験、実績、新しい発想などに優れた外部の人材を共同招へいして活用することにより、地域資源の発掘、新たな産業振興や人材育成など、各連携分野で専門的見地から助言や支援を求め、圏域の活性化を図る。

【平成24年度の取組】

○関係市町村と連携し、圏域外からの外部人材の活用分野・活用人材等を検討

○松茂町において、外部人材による危機管理研修事業を実施

【平成25年度の取組】

○関係市町村と連携し、圏域外からの外部人材の活用分野・活用人材等を検討

○徳島市において、シティープロモーション活動へのアドバイザーとして外部人材を活用

○松茂町において、外部人材による危機管理研修事業及びメンタルヘルス研修事業を実施

○板野町において、外部人材を活用した地域特産品の新たなブランド商品開発を実施

■ その他**⑱ 圏域内市町村の行政運営機能の強化（全市町村）**

事業名	行政運営に関する研究会開催事業
連携市町村	全市町村
事業内容	連携市町村で「行政運営に関する研究会」を開催し、自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高いテーマを研究することにより、自治体運営機能の強化及び圏域自治体間の連携強化を図る。

【平成24年度の取組】

○自治体をマネジメントしていく上で共通課題として重要度の高い3テーマを選定し、連携市町村及び担当部署と連携して、平成24年7月から11月の間で行政運営に関する研究会を開催

①「防災対策講演会」（平成24年7月12日、徳島市役所）※職員合同研修会として合同開催
講師：関西大学理事・社会安全学部長

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長 河田恵昭 氏

内容：「迫りくる巨大災害と自治体職員としての役割」

[参加者数] 研究会20人（うち徳島市以外の市町村18人）

②「地域主権改革一括法施行に伴う対応」（平成24年10月3日、徳島市役所）

[参加者数] 21人（うち徳島市以外の市町村16人）

③「業務改善運動について」（平成25年1月31日、徳島市役所）

[参加者数] 16人（うち徳島市以外の市町村12人）

【平成25年度の取組】

○共通課題として、次の3テーマについて連携市町村及び担当部署と連携して研究会を開催

①「未収金対策について」

②「住民参加、協働関連について」

③「地方分権について」

○外部講師による「指定管理者制度研修会」を開催予定

⑱ 地域づくり活動の育成・支援（全市町村）

事業名	地域づくり活動団体等育成・支援事業
連携市町村	全市町村
事業内容	徳島市市民活力開発センター等において、地域づくり活動に関するセミナー、講座等を開催し、地域住民をけん引できる人材を養成する。また、圏域内外に情報発信し、他のNPO等の団体や個人とのネットワークの構築を図るとともに、行政・企業との協働を推進する。

【平成24年度の取組】

○圏域内NPOに対するヒアリングによる支援ニーズ調査

徳島市のNPO法人と佐那河内村の地域団体の連携をコーディネートし、平成24年8月に佐那河内村で子ども向けサマーキャンプを実施



佐那河内村での子ども向けサマーキャンプ

【平成24年度の取組（つづき）】

- 団体設立支援（法人化支援など）
連携市町村の住民の要望を受け、地域課題に関する勉強会や団体設立相談を実施
- センター機能の広域利用（会議室・機材貸し出し、情報提供、広報支援など）
センター広報紙及び利用パンフレットを連携市町村に設置
- 各種講座・勉強会の開催（改正NPO法に伴う認定NPO法人制度の活用促進など）
- NPOの相互研鑽の機会創出（交流会開催、同分野で活躍するNPOの紹介など）
- 各市町村へのヒアリング及び支援ニーズに合った事業の企画

【平成25年度の取組】

- 圏域内NPOに対するヒアリングによる支援ニーズ調査
- 徳島市内のNPO法人及びボランティアグループと圏域内のNPO法人との連携促進・地域課題解決のため、団体間のマッチング機会を創出するとともに、そこから生まれる協働事業をサポート
- 団体設立支援（法人化支援など）
- センター機能の広域利用（会議室・機材貸し出し、情報提供、広報支援など）
- 各種講座・勉強会の開催（改正NPO法に伴う認定NPO法人制度の活用促進など）
- NPOの相互研鑽の機会創出（交流会開催、同分野で活躍するNPOの紹介など）
- 各市町村へのヒアリング及び支援ニーズに合った事業の企画